

年月日

20
03
26

ページ

23

NO.

新時代の

リスク対応

(4)

女性・高齢者の働き方

が一層重要になると予想される。

多くの企業は、多様な人材が活躍できるよう働き方改革に取り組んでいる。内閣府によると、実際、生産年齢人口が直近6年で約500万人減少する中、女性の働き方が重要な視されている。今回は特に女性および高年齢労働者の働きについて述べたい。

企業にとって、介護・育児と仕事の両立、持続化が加速する中、多くの企業は均質で長時間の企業労働を大量に雇用することが困難となる約を持つ労働者の活用

組みは幅広く行われて性労働者の月経随伴症が、双方に対するリテラシー研修や相談窓口の設置などは、コミュニケーションの機能をもつた健康な状態と介護状態の中間の心身が衰えた状態（フレイル）や骨や関節、筋肉などの運動器の衰えが原因で、立つ・歩くの機能が低下している状態（口

健康状態の把握 重要に

いの施策の上位は、柔軟な働き方の実施、ワークライフバランスの実現、労働量・質の低下）が72%を占めています。次に、高年齢労働者の安全・健康対策として、立つ・歩くの機能が低下している状態（口

みは、労災中心から生活習慣病予防、メンタルヘルス対策などにまで拡大してきたり、多様性への対応は始まりばかりだ。

経産省によると、女性の企業で行われている



平賀 恵美

SOMPO
ヘルスサポート
企画開発部
第2グループ

人口減少・少子高齢化が進展する中、多くの企業は均質で長時間の企業労働を大量に雇用することが困難となる約を持つ労働者の活用

グローバル化やデジタル化の進展に伴い、多様なステークホルダーとの関係構築やインベーションの促進における人材の多様性が重要視されている。今回は特に女性および高年齢労働者の働きについて述べたい。

人口減少・少子高齢化が加速する中、多くの企業は均質で長時間の企業労働を大量に雇用することが困難となる約を持つ労働者の活用